



みんながチャレンジ 明日に向かって 本気でGO!

本郷の輝き

横浜市栄区中野町16-1 電話 891-6813

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongo/>

横浜市立本郷小学校
学校学年便り 3月号
令和4年2月28日



早春の空に映える学び舎

春三月 様々な思いをもって、卒業、進級 子どもたちの輝く未来にエールを

校長 山崎 浩一郎

令和3年度もいよいよ最後の月、3月となりました。

予想以上に、年明けからの日々はあっという間でした。新型コロナウイルスの猛威はすさまじく、学級閉鎖も6学級に及び、欠席者は、80名を超えることもありました。少し落ち着いてきたとは言え、まだまだ油断をするわけにはいきません。互いに声を掛け合い、感染症対策を徹底していくよう引き続きよろしくお願い申し上げます。

6年生の授業日数は、残り14日となりました。卒業制作、卒業アルバム、卒業文集など着々と進めてきておりますが、卒業という大きな節目に向け心は整いつつあるでしょうか。何となく過ごしても14日、卒業という日はやってきます。是非、この6年間を振り返り、自分の成長、友との絆、先生との出会い、感動と感謝、いろいろな思いをもって、その集大成として卒業証書授与式を迎えてほしいと思います。別紙で6年生の保護者様にはご案内をいたしますが、コロナ対策として横浜市のガイドラインに則り、卒業証書授与式へのご参列は、各家庭2名とさせていただきますので、趣旨をご理解の上、よろしくお願い申し上げます。

保護者の皆様、地域の皆様には、令和3年度大変お世話になりました。振り返れば、コロナに翻弄された一年、いや二年となっており、この事態がいつまで続くのか未だ分かりません。しかし、その中においても粘り強く工夫をし、遠足や体験学習、運動会など子どもたちにとって思い出に残る学校行事ができたことは喜ばしいことでした。授業参観や懇談会は思うようにできませんでしたが、今後もオンライン学習やオンライン授業などを模索しながら、対面でなくても繋がる、理解し合えることのできる方法を考えていきたいと思えます。もちろん、このコロナ禍が収束し、マスクを外した生活、制限された時間、空間などを考えなくてよい生活が戻ってくるに越したことはありません。そんな日が来ることを信じ、諦めることなく、「今を精一杯生きる」ようにしたいものです。

人は一人ではなかなか生きられないものです。周りの理解や協力、支援があって生きています。ある時は、助ける側に、ある時は助けてもらおう側にいて、いつも相手を大切に思い、感謝しながら成長していくのだと思います。それは、コロナ禍であろうとなかろうと同じです。

今年度も本郷小学校は皆様に支えられてきました。令和4年度は、創立130周年という本校にとって記念すべき年となります。これからも子どもたちのために温かいご支援をお願いいたします。